

旭川敬老園だより



第75号

岡山市北区祇園866
特別養護老人ホーム
旭川敬老園
発行責任者 森 繁樹
電話(086)275-4349



11月のお楽しみ会で「干し柿」を作りました。手つきよく柿の皮を剥きながら、若い職員に作り方を教えてくださり、「昔はこれが冬のおやつじゃったんよ」と話が弾みました。

新年ご挨拶

園長 森 繁樹

今年のお正月は、とりわけ厳しい寒さの中で迎えました。また、年末から年始にかけて病院や施設等では、ノロウイルスによる感染症問題などがありました。皆様方におかれましては、どのような新年を迎えられましたでしょうか。

さて、昨年末には再び政権交代がありました。これから日本社会の高齢化がさらに進展していく中で介護問題をどのように考えていくかは、その社会的費用のみならず、社会のあり方そのものとも関係する大きな課題だと言えます。サービスのある方や人材確保の問題等、高齢者介護をめぐるこれからの問題には多くのものがあります。先ずの総選挙の中で議論されることはあまり多くなかったようです。

旭川荘周辺においても、ここ数年の間に数多くの高齢者介護サービスの事業所や施設が増えてきています。介護も「サービス」という言葉が用いられているように、実のところ、その「サービスの質」はどこでも同じだというわけではありません。ただし、その「介護サービスの質」の違いの意味するところは、愛想の良さや建物設備の見た目といったことではなく、要介護状態にある方の「尊厳」と「自立」を支援していくことにあります。

多くの地域の方々にこれからも旭川敬老園の介護サービスを選んでいただけるよう、職員一同、今後とも精進していきたいと思っております。今年もよろしくお祈りいたします。

ミニコンサート

十二月二十六日東京を拠点にボーカル&サクソフのライブなどで活躍中のハクさん、岡山でピアノリストとして活躍中の石井恵実さんによるミニコンサートが開かれました。きらきら星変奏曲ピアノソロに続き、アメーzingグレイス、雪、ベチカ等、ボーカル&ピアノ演奏がありました。入居者も知っている曲や英語曲などリズムを取りながら、皆さん笑顔で歌われていました。アンコールのユーアーサンシャインも大いに盛り上がりしました。



ありがとうございます

クリスマスプレゼント

十一月二十九日に神戸海星女子学院小学校より今年もクリスマスプレゼントが届きました。以前はひざ掛けやソックスカバーといったもので、毎回すぐに使える、生活に役立つものを考えてくださっています。今年はニットの帽子をプレゼントしてくださいました。すべての帽子に刺繍などで模様をつけたり、かわいいボタンをあしらっており、一つたりとも同じものがない個性的な力作ぞろいでした。神戸より母の会の代表の方が、来園くださり、小学校の皆さんが書かれたかわいいうりクリスマスカードとタオルと一緒に直接手渡ししてくださいました。寒い時期に心のこもった暖かいプレゼントをいただき、大変うれしかったです。



ショートステイ通信



ショートステイ前の玄関を出て斜め向かい、そこに旭川荘のコンビニエンスストアたるトモニー売店があります。お弁当やアイスクリーム、様々な日用品まで何でもあります。ショートステイご利用者の中には、ここで買い物をするのを楽しみにされている方が何人もいらつしやいます。今日も目を輝かせ、満面の笑みと真剣な表情。普段は痛みに動き難い手や足も、この時ばかりは何故か動くんです。特に女性にとって買い物は真剣勝負！そして生き甲斐ですから。

ご入居者の状況(二月一日現在)

在籍数 一〇九名
(男性二十八名、女性八十一名)
平均年齢 八十五歳五カ月
平均在園日数 五年一カ月

編集後記

百年前の一九一三年、日本の人口は二五〇〇万人。トンボ鉛筆、セイコーの国産第一号の腕時計が発売され、鯉のぼりの歌「震の波と〜」が流行する中、徳川慶喜が亡くなって森重久弥が生まれた年。今年二〇一三年の出来事も百年後の人がきつと「なるほどね〜」と思ってくれるでしょう。ちなみに、西暦二一三三年元旦は日曜日です。